



さらに輝きを増す都城の「3つの宝」 都城の「地の利」



市では、本市の持つ「3つの宝」を輝かせる取り組みを進めてきました。今回は、2つ目の宝、都城の「地の利」をより輝かせるための取り組みの成果を紹介します。

◎問い合わせ 秘書広報課 ☎23-3174

さらに輝きを増す都城の「3つの宝」

都城の
「地の利」

基幹産業
である
農林畜産業

次世代を
担う
子どもたち

都城の「地の利」

本市は、宮崎市と鹿児島市の間に位置し、陸・海・空からのアクセスに優れた南九州の「物流拠点都市」です。九州縦貫自動車道や国道、主要地方道が整備され、宮崎空港と鹿児島空港へは、車で約1時間という好アクセスを誇ります。また圏域には、国際バルク戦略港湾である志布志港があります。この都城の「地の利」を高めるために、本市が特に力を入れているのが、地域高規格道路・都城志布志道路と山之口スマートICの早期整備です。

第2の宝～都城の「地の利」

- 都城志布志道路の早期全線開通
- 山之口スマートICの早期整備



物流拠点都市・後方支援都市

「地の利」を高める 2つのメリット

都城志布志道路と山之口スマートICの整備により、経済活動の活性化だけでなく、雇用の創出や利便性の向上、地場産業や観光の振興などが見込まれます。また、救急医療体制の充実に加え、南海トラフ巨大地震の発生時に、被災した沿岸地域を「後方支援都市」として支援するための体制を強化することができます。整備が着実に進む高速交通ネットワークは、都城圏域を支える防災の道であり、経済の道、医療の道なのです。

都城の「地の利」

都城志布志道路の
早期全線開通に向けて

市では開通に向けて、都城志布志道路整備・活用促進大会の開催や署名活動、国土交通大臣への要望など、官民一体となった取り組みを積極的に進めています。

また、資料などを見直し、効果的な活動を実施。その結果、平成28年度の国直轄予算は、平成25年度と比べて6倍の30億円となり、また、国と宮崎県、鹿児島県全体を合わせた予算は64億円と過去最高となりました。これにより、平成30年度までに全体の5割の区間が開通する予定です。

今秋、山之口スマート
ICが開通予定

平成25年度に整備が決定した山之口スマートIC。道路改良工事などを終え、いよいよ今年秋ごろに供用を開始する予定です。

開通に併せて、記念式典や地域を盛り上げるさまざまなイベントを開催。また、今年度も引き続き、ETC車載器の新規購入費やセツトアップにかかる費用の一部を、上限5千円まで補助することによって、スマートICの利用促進を図ります。

詳しくは、総合政策課（☎231-2115）へ問い合わせください。

見え始めた経済効果

都城志布志道路の整備促進や山之口スマートICの供用開始を前に、さまざまな効果が現れています。

平成27年度の企業立地件数は、平成24年度の6件から倍増し、13件となりました。また、新しく都城IC近くに整備した都城インター工業団地も好評です。

このことを踏まえ本市では、新たな工業団地を早急に整備するため、現在調査を行っていて、今後さらに新たな雇用の創出と、地元経済の活性化が見込まれます。

都城志布志道路整備・
活用促進大会

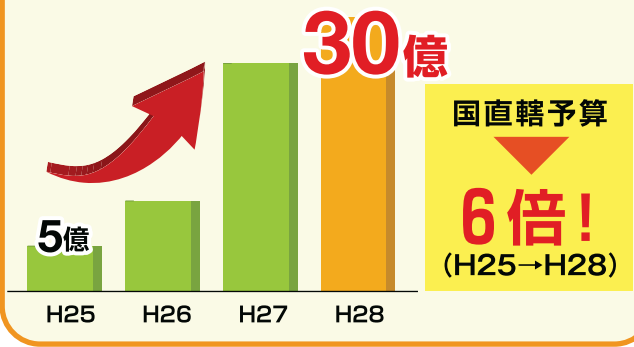
市では、都城志布志道路整備・活用促進大会を5月28日（土）、総合文化ホールで開催しました。

パネルディスカッションでは、圏域の活性化について、宮崎日日新聞社小川祐司さんの司会の下、市内の企業や高校の代表者と池田市長が意見を交換。新たな市場の開拓や、農家の所得向上、雇用の創出、大都市圏からの誘客など、さまざまな効果を期待する声が上がりました。

その後、財源確保や国・県の事業区間について、早期の供用開始を求める決議を採択。開通に向け機運を高めました。



国直轄予算が大幅に増加！



山之口スマートICの早期整備

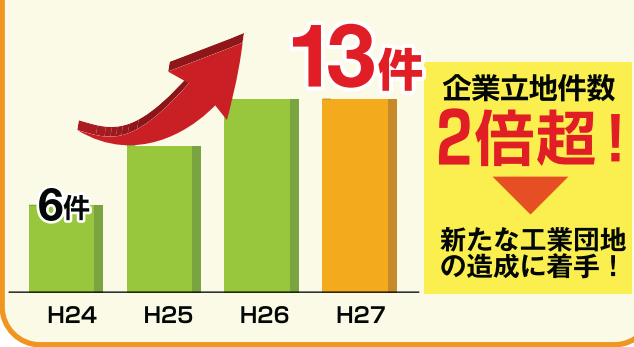


山之口スマートIC完成予想図

国の連結許可
(平成25年6月)

平成28年秋頃
供用開始(予定)!

「地の利」の拡大～企業立地が急増！





地域の魅力再発見！ ボンパク

～都城盆地博覧会～

都城盆地博覧会（ボンパク）は、ふるさとの街並みや、食、文化、歴史などを楽しみながら体感するイベントです。今回は、ボンパクの魅力と今年開催されるプログラムの一部を紹介します。

◎問い合わせ 都城まちづくり株式会社 ☎46-5253



誘い人が思いを込めて企画

ボンパクは、都城盆地の素晴らしさを再発見する「地域の輝き見本市」として、平成20年からスタート。さまざまな体験交流プログラムから、好みのものを選んで参加し、自分たちの暮らすまちの魅力を改めて知るイベントです。

プログラムは、市内で活動するさまざまな団体や店舗などが、地域の魅力を伝える「誘い人」として、伝えたいことや大切にしたいものなど、思いを込めて企画。昨年は、約70のプログラムが準備され、2千人を超える人が参加しました。

ふるさとの素晴らしさを味わう

ボンパクで提供されるプログラムは、乗馬や川歩きなど、日ごろ、味わうことのできない体験や、地域の史跡を地元の人たちと巡るウォーキングなど、ふるさとの素晴らしさに肌で触れることができます。

参加することで同じ趣味を持つ人に出会ったり、童心に帰る特別な時間を過ごしたりすることができます。

また、書画や茶道、料理教室など、自分を磨く機会にもなるのが、ボンパクの魅力です。

ボンパクができるまで

毎年3月初旬に、プログラムを提供したい人への説明会を開催。その後、提供者同士が意見を出し合う「ボンパク寺子屋」を開催し、プログラムの内容を練り上げていきます。また、現場の下見や危険箇所の点検・整備、緊急時の対応など、万が一の事故に備えた準備も入念に行っています。

このような準備を行うことで、参加者に安全で楽しい時間を提供しています。

ボンパクを楽しもう

プログラムを楽しむことはもちろん、たくさんの人とつながれるのもボンパクの魅力。新しい自分を発見できる機会にもなります。

今年も趣向を凝らした魅力あふれるプログラムが満載のボンパク。皆さんも、ぜひ、参加して、ふるさとの魅力を再発見してみてください。

第8回ボンパク

○開催期間

7月23日(土)～10月23日(日)

※参加申し込みは7月1日(金)から開始。詳しくはホームページで確認ください

<https://www.ny-machian.jp/bonpaku/>



私たちもお薦めします



ボンパク運営委員
田代 洋一さん
(高城町高城)

10年ほど前に都城にUターンし、子どもの頃に見慣れた景色が様変わりしていることに驚きました。ふるさとの自然の素晴らしさに気付いてほしいという思いと、子どもたちが自然に親しむ機会を作りたいとの思いで、ボンパクの運営に携わっています。普段できないことができたり、仲間づくりの機会になったりするボンパク。安全に楽しめるプログラムばかりなので、ぜひ、参加してみてください。

田代さんが提供するプログラム
「ミステリー小川ウォーク」

子どもから大人まで楽しめる「川歩き」を実施。秘密の場所で、川のせせらぎを聞きながら、あっと驚く体験が待っています。



ボンパク参加者
木村 美由紀さん
(三股町宮村)

昨年、器作りと空き缶でご飯を炊くプログラムに家族で参加。地域の人たちにいろいろなることを教えてもらい、楽しいだけでなく大変勉強になりました。また、子どもも参加した子たちと仲良くなり、交流の輪が広がりました。たくさんの人と交流でき、思い出づくりにもなるボンパク。地元でさまざまな体験ができることが素晴らしいですね。今年も、家族で参加しようと思います。

木村さんのおすすめプログラム
「カメラの前でなきり！アナウンサー」

テレビ番組の制作現場に潜入。発声練習などを行い、実際にカメラの前で原稿を読んで、アナウンサーになります。



夏休みは、市役所のキッズ向けプログラムを楽しもう！

夏休み期間中は、市役所でも小学生向けプログラムを開催。楽しみながら市の施設を探検してみよう。

※申込方法など、詳しくはボンパクホームページを確認ください



夏休み子ども市役所探検
～ミッションをクリアせよ～



対象:小学4～6年生

さまざまなミッションをクリアしながら市役所内を探検。消防士の仕事も体験できます。

- 日時 8月1日(月) 9時30分～
- 場所 市役所、南消防署
- 費用 700円
※昼食代、保険料含む
- 定員 12人

いざ！夏の陣
武将になって城跡探検



対象:小学4～6年生

よろいやかぶとを身につけて、市の名前の由来となった「都城」を探検。弓矢体験などをしながら、本丸を目指します。

- 日時 8月7日(日) 9時30分～
- 場所 都城歴史資料館周辺
- 費用 500円 ※保険料含む
- 定員 15人

街に隠れた歴史発見！
都城島津邸ウォーク



対象:小学生親子

歴史が詰まった都城島津邸周辺を、親子で散策。終了後は、本宅で抹茶の振る舞いもあります。

- 日時 8月7日(日) 8時30分～
- 場所 都城島津邸周辺
- 費用 300円 ※保険料含む
- 定員 20人